

ハ

チ

の

巣

かんたん対処術

アシナガバチ対応編



ミツバチ



アシナガバチ



スズメバチ

横浜市泉区役所

どんなハチですか？アシナガバチですか？ 巣の形も見てみましょう



ハチの大きさは種類によって異なりますが、2～3cm位です。飛ぶ時にダランと足を下げて飛びます。巣は濃い灰色で、下から見ると六角形の穴がたくさんあり、ところどころ穴が白い繭で塞がっています。巣の表面にハチが何匹もとまっております。形はお椀をひっくり返したような形や横に平べったい形です。巣を作る場所は主に生垣や軒下です。



アシナガバチの一生

4月中頃

1匹で巣を作り始めます。

夏頃

少しずつ大きくなっていきます。

9月頃

9月下旬には新女王が誕生し、これ以上巣は大きくなりません。

女王バチのみ越冬

働きバチは死んでしまう。

※巣は空になり、再利用されることはありません。

駆除する必要がありそうですか？

アシナガバチは樹木につく毛虫等を食べるなど、ある面では益虫です。巣に振動を与えたり、棒でつついたり、不用意に巣に近づいたりしなければ、人を襲うことはほとんどありません。

駆除は必要最低限にとどめ、放置しておくのも一つの方法です。

次のような場合は、そのまましておいてもよいでしょう。

- 人がほとんど近づかない場所である。
- 頻繁に開け閉めしない窓、ベランダや隣家と近接していない2階の軒下。
- 10月中旬以降に発見した場合。森林で越冬する女王蜂以外は死んでしまい、間もなくハチは巣からいなくなります。

※スズメバチはアシナガバチに比べて攻撃性が高く危険なので、生活衛生課にご相談ください。駆除業者等の紹介などを行っています。

駆除する前の準備

- なるべく肌を露出しない、動きやすい白系の服装にしてください。
- 屋外の場合、サンダル等は避け、動きやすい靴を履きます。



- ハエ、蚊用のスプレー式殺虫剤を用意します。最近では、噴射力が強いハチ駆除専用の殺虫剤も発売されています。

(ピレスロイド系のフタルスリン、レスメトリンなどの即効性の成分が入っていることを確認してください。)

※スプレーが何m位噴射できるか、あらかじめ確認しましょう。

駆除の方法は？

- 1 人通りがないことを確認しましょう。

※作業は昼間でもできますが、夕方暗くなってからであれば、巣にハチが戻っているのので一度に多くのハチを駆除できません。

- 2 巣に近づき、巣に向けて、10秒程度スプレーを噴射し続け、あわてずその場を離れます。

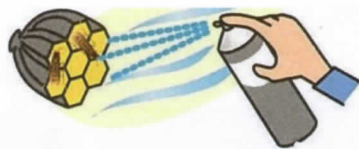
- 3 しばらくしてから、再度、巣に薬をかけ、ハチがいなかったことを確認します。

- 作業の時は、小さな子供等は近づけないようにしましょう。

- 薬をかけるとハチが巣から落ちてくるので、真下には入らないでください。



- 風があるときは、風上から噴射してください。



※落ちたハチでも、反射的に刺すことがありますので、素手で触れないようにしてください。

※1回で駆除するのが怖いようであれば、無理せず、何回かに分けて駆除するのもよいでしょう。

※火を使って、ハチの巣を燃やして駆除する人もいますが、火災の恐れもあるので、絶対にやめてください。

駆除後の後片付け

薬をかけた当日のうちに、ハチがいないことを確認してから巣を落とし、撤去してください。そのままにしておくと、^{マユ}繭から新しいハチが生まれてきます。翌日撤去する場合は、撤去の前に再度薬をかけてから、撤去してください。撤去した巣はつぶして、ゴミとして処分してください。

もし刺されたら・・・

患部のひどい腫れやじんましん、めまい、吐き気等の症状が見られたら、医療機関を受診しましょう。

その他のハチ

スズメバチ

大きさは2～4cm位で、飛んでいるととても大きく見えます。色は黄色と黒の縞模様、アシナガバチに比べてずんぐりしています。

巣はボール状で、茶色っぽいうろこ模様があり、出入り口の穴は1箇所です。また、巣を作る場所は種類によって異なり、天井裏や壁中の場合もあります。

スズメバチの巣



ミツバチ

ハチの大きさは1cm位で、腹部は黄色と黒の縞模様です。性格はおとなしく、何もしなければ刺すことはありません。

春に巣別れをし、この時、木の枝などに集団で集まります。これを分封(ぶんぽう)といいます。巣を作ることはほとんどなく数日のうちにいなくなります。

ミツバチの分封



編集・発行 横浜市泉区役所生活衛生課
〒245-0024 横浜市泉区和泉中央北5-1-1
TEL: 045(800)2452
FAX: 045(800)2516